

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成5年 4月15日
April 15, 1993 No.601

発行:小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集:広報広聴課 (☎33-1261)



春らん漫

印刷局を
花見に開放

市内酒匂にある大蔵省印刷局は桜の名所として有名です。印刷局では毎年「花見にどうぞ」と庭を開放し地域の人たちにたいへん喜ばれています。

暖かい春の陽射しの中、局内外の約六百本の桜はちょうど見ごろ。両日とも家族連れなどにぎわい、二日間の人出は一万五千人にのぼり、桜の木の下は花見を楽しむ人でいっぱいでした。



4月3日撮影この日は、7500人の人出でにぎわう

'93ミス小田原決まる 笑顔で城下町をPR

三月三十日(火)、市民会館で開催された'93ミス小田原選考会で、予選を通過した二十人の中から、今道優子さん(二十二歳)、早瀬操さん(十九歳)、勝俣泉さん(二十一歳)の三人のミスが誕生しました。

初仕事は今月十六日に小田急線新宿駅、本厚木駅での北條五代祭りのキャンペーン。三十日にはテレビ神奈川の「おしゃべりトマト」への出演も決まっています。

きらきら輝く素敵な笑顔で、小田原のまちをもっと盛り上げていってくださいね。



'93ミス小田原に選ばれた(左から)今道優子さん、早瀬操さん、勝俣泉さん

目次

- ② ごみ問題のミニ集会を開いてみませんか
- ③ マイタウンレポート
- ④ ⑤ 小田原ふれあいサービス協会が発足
- ⑥ ⑦ きらめき情報・けんこうコーナー
- ⑧ おだわらの鳥

ごみ問題の

ミニ集会を開いてみませんか

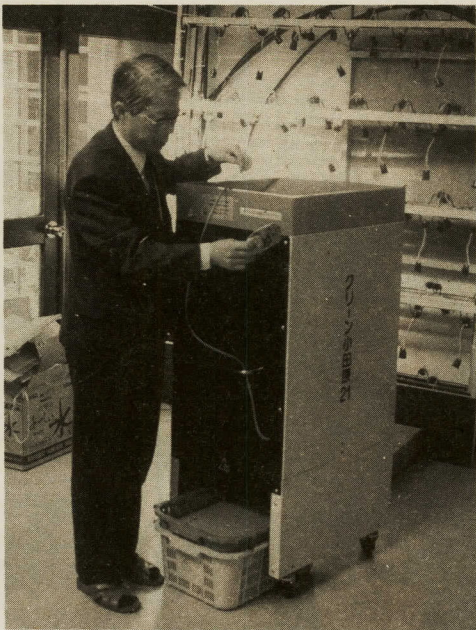
私たちがお手伝いします

ごみの減量化・再資源化を進めるため、自治会、PTA、子ども会などの団体でミニ集会を開いてみませんか。市職員が手伝いします。ご希望があれば、集会に伺い、

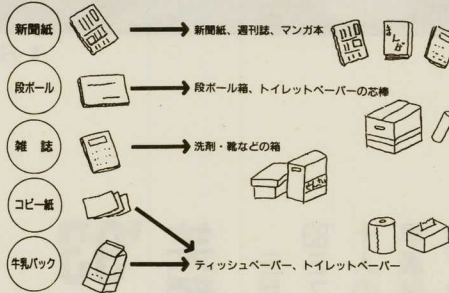


ごみ問題を解決するために家庭で、地区でどのようなことをし

たら良いか、小田原市のごみの実態はどのようなものになっているかなどの話をしたり、資源ごみの分別収集の仕方や、牛乳パックを利用した紙すきを行ったります。また、地域の集団回収活動を支援するため、空き缶つぶし機を貸し出します。



●古紙を分別するとこのようにリサイクルされます！



ご相談は、ミニ集会の開催又は空き缶つぶし機を利用する日の二週間前までに、環境総務課にお電話いただくか、直接お越しください。いつでもどこでもごみ減量推進カーに乗って伺います。お問い合わせ 環境総務課環境政策係 ☎33 1471

街にみどりを窓辺に花を

生け垣設置に補助します

市では、市街地に緑をふやすため、生け垣を新規に設置する場合などに、工事費の一部を補助しています。

- 補助対象
- 1 設置する生け垣が道路（私道を含む）面に5メートル以上接していること。
 - 2 植栽する樹木の高さが1メートル以上で、延長1メー

- 補助金額
- 新規設置 1万円
 - 既存のブロック塀を撤去して設置 2万円
- 問い合わせ ☎33 1586 公園緑地課

トルにつき2本以上の樹木を列状に植え付けること。

3 生け垣の土台の高さは、1メートル以内であること。営利を目的とする場合には補助対象になりません。

生け垣の設置に要する経費の60パーセントを補助します。ただし、1メートル当たりの補助金の限度額は次のとおりです。

5月30日は5300の日

フリーマーケットの出店者を募集

クリーン小田原21の運動のひとつとして、みんなでごみ問題を考えるため、エコライフフェア（仮称）を開催します。

このイベントの中で、家庭で不用になったものを持ち寄って販売する、フリーマーケットを計画しています。

お祭り気分でお店屋さんごっこが楽しめる、このフリーマーケットに出店してみたい方を募集しています。

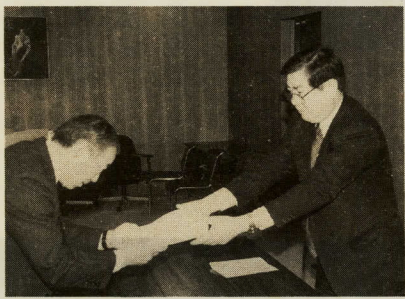
みんなで楽しくごみ問題、リサイクルについて考えてはみませんか。

- ◆日時 五月三十日（日）午前10時から午後四時まで
- ◆場所 旧城内スポーツレクリエーション広場
- ◆応募資格 市内在住の個人



武藤民次郎さん
百歳おめでとう

三月一日に、市内曽我原にお住まいの武藤民次郎さんが百歳の誕生日を迎えました。市では、祝い状と祝い金をお贈りし、長寿を祝いました。



財団法人
小田原市体育協会
発足
三月二十四日、小田原市体育協会は、神奈川県教育委員会か

たはグループ
◆出店範囲 一時間：三・六メー

- ◆トル×三・六メートル
- ◆募集店数 二十小間分（応募が募集店数を越えた場合は、抽選とさせていただきます。）
- ◆出店費用 無料
- ◆申込方法 五月十日（月）までに電話あるいはハガキで市役所環境総務課へお申し込み

市長随想

母の腕に抱かれて

文 小澤良明



箱根連山の上には富士も顔をのぞかせる

こゆるぎ丘陵の中腹、田島あたりから見晴らすと、視野いっぱい広がる足柄平野の自然は、まさに「母なる大地」のごとく見える。あくまでも優しく、ただ美しい。

面は箱根連山は山容穏やかに、つい目前の集落にまでその傾斜を緩やかに伸ばしている。母なる河・酒匂川は、明るい陽射しの中にうねうねと走り、相模の海はまばゆいほどに白く輝いて、限りなく続く豊饒を予感させるのである。

だれもが知っている私たちのふるさとの風景であるが、新市長として約一年、繁忙の中をわき目も振らず動き回ってきた私にとって、その時々、この光景は新しい感慨を覚えさせてくれる。そして、いつも必ず脳裏に想う言葉が、「母の腕に抱かれて……」である。

広報ビデオを ご利用ください

広報広聴課では、市民のみなさんに小田原のことを良く知ってもらい、まちづくりに役立てていただくこと、広報ビデオを制作しています。個人でご覧になっても結構です、グループや会合など



最新作「地震だって恐くない」

好評の「小田原・古建築の意匠」

- ◆利用方法 広報広聴課に直接お出でください。
- ◆問い合わせ 広報広聴課広報係 ☎33 1261

でもご利用になってください。

◆最近の作品
地震だって恐くない／備えあれば憂いなし／小田原・古建築の意匠／友達も増えたよ・三の丸小学校の一期／老い・ぬくもりの季節

平成5年度 下水道受益者負担金 賦課区域を新たに認定

下水道が整備されると、環境が改善されるばかりでなく、土地の利用価値もあがります。しかし、下水道事業には多額の費用がかかります。市では都市計画法に基づいて、建設費の一部を、利益を受ける区域内の土地所有者または、権利者に負担していただいています。

平成5年度は、次の区域を新たに受益者負担金の賦課区域に定めました。この区域の土地所有者の方には、土地所有者申告書をお送りしますので、必ず提出してください。申告書が提出

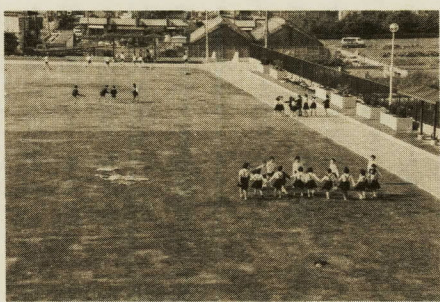
されない場合には、市が認定して賦課することになります。

〈荻窪地区〉荻窪二一〇番地付近の一部区域 〈久野地区〉多古変電所北側、小田原山北線沿線、兎河原橋周辺、(株)ミクニ小田原工場及びその周辺の一部区域 〈鴨宮地区〉ダイクマ鴨宮店及び巡礼街道北側沿線の一部区域 〈矢作地区〉矢作小学校の東側で県道沼田国府津線沿線の一部区域 〈酒匂地区〉下府中小学校南側の一部区域 〈酒匂二丁目地区〉星崎養魚場南側の一部区域 〈酒匂五丁目地区〉

長楽寺周辺の一部区域 〈西酒匂二丁目地区〉保健センター西側の一部区域 〈中里地区〉(株)ダイドーリミテッド開発区域及びその南側、下府中小学校西側及び日本電気ホームエレクトロニクス(株)西側の一部区域 〈前川地区〉小田原総合食品卸売市場周辺及び(株)アマダソノイケの西側の一部区域 〈国府津地区〉県道沼田国府津線沿線の一部区域 〈小八幡二丁目地区〉国道一号线沿線及び県道小八幡団地南側の一部区域 〈小八幡三丁目地区〉国道一号线北側沿線及び

び天理教本国分協会周辺の一部区域 〈田島地区〉県道沼田国府津線北側沿線で国府津病院の西側の一部区域 〈成田地区〉豊川小学校及びその南側の一部区域 〈飯泉地区〉勝福寺周辺及び巡礼街道北側沿線の一部区域 〈穴部地区〉山室製材所南側の一部区域 〈穴部新田地区〉小田原厚木線北側の一部区域 〈蓮正寺地区〉狩川橋北側、蛭田駅東側及び泉中学校南側の一部区域 〈中曽根地区〉明治製菓(株)足柄工場南側、東富水小学校北側及び県道沼田国府津線沿線の一部区域 〈飯田岡地区〉泉中学校周辺、県道沼田国府津線北側沿線、及び飯田神社周辺の一部区域 〈清水新田地区〉仙了橋西側の県道沼田国府津線沿線の一部区域 〈柳新田地区〉仙了橋西側の県道沼田国府津線

寿町ふれあい広場の ご利用を



お気軽にご利用を

沿線の一部区域 〈堀之内地区〉富水駅周辺及びコニカ(株)西側の一部区域 〈曾比地区〉市営浅原住宅及びその周辺の一部区域

〈栢山地区〉市営柳町住宅及びその周辺の一部区域

◆問い合わせ 下水道総務課 係 係 ☎33-1616

緑の樹木に囲まれた芝生の広場が寿町週末処理場内に昨年七月からオープンしています。

利用時間は午前八時三十分から午後五時までで、年中無休です。

市民のみなさんのご利用をお待ちしております。

◆場所 寿町五十二三三三

◆問い合わせ 下水道管理センター ☎34-8145

公共下水道へ 接続を

下水道処理区域(排除された汚水を公共下水道に接続できる地域)になると、その区域内のご家庭は、トイレの水洗いや家庭から排出される汚水を、下水道に接続するよう下水道法で定められています。まだ接続されていないご家庭には、早めに下水道への接続をお願いします。

なお、接続工事や手続きについては、市で公認している業者が行いますので、もよりの公認業者に相談ください。

◆問い合わせ 下水道業務課 水 洗係 ☎33-1614

多古しらさぎ会館

研修会・サークル活動にご利用ください
(無料です)

☎35-0174

利用時間 午前9時～午後9時

休館日 月曜日・祝日・年末年始

受付期間 利用日の前月の1日から5日前まで

申し込み 来館して申請してください。

五百羅漢駅 小田急線

多古しらさぎ会館

酒匂川

五百羅漢駅から徒歩10分

大会議室(200人)

設備のそろった調理室

和室は3間あります

マイタウンレポート (21) 広報レポーター 高橋泰代

フリーマーケット 体験レポート

毎月第一日曜日に、旧城内スポーツレクリエーション広場で行われている「フリーマーケット(家庭の不用品市)」に、行ってみたいことがありますか。ここ最近、小田原の新名所としても言うべき熱気あふれる場所として市民の注目を集めています。

主催は、小田原リサイクル運動市民の会。代表の松岡広樹さんは、たった一人で市役所を訪ね、最初は「これは冒険ですね」と言われたそうですが、今ではすっかり軌道に乗り、早、一年が過ぎました。

さて、このフリーマーケットのファンである私も、家族で出

店してみる事にしました。少しは何か売れるかな。

三月十四日、穏やかな春の青空が広がる中、私達が会場に着いた時には、もう沢山の人が開店の準備を始めていました。早速、私達も家中をひたひた回して集めた商品を並べ始めます。

その側から「これ、いくら?」と、もう鍋を手にかけている奥さん。慌てる私は、応対もしどころ。でも、買ってくれるのかな?と、嬉しくてドキドキ。思わずサービスしてしまいました。「やったア」と、感激に浸っている暇もなく、どんどん人は集まり、商品は売れていきます。「まさか、こんな物が…」という意外な商品の方が人気の

ようです。人によって、価値観とはこうも違うものなのかと、つくづく実感。捨てないでいて良かったと、改めて感じました。

お昼を過ぎた頃、やっと落ち着いて、回りを見渡す余裕が生まれました。目立つのは若い人のグループに家族。中には、手作りの品だけをたった一人で出店している、おばあちゃんや、男性もいます。

少しお話を伺ってみました。意外にも市外の人が多いのに驚きます。西伊豆や新宿から来たという人も。以前に出店経験のあ



好天に恵まれにぎわうフリーマーケット

る人も沢山いて、十回目という人が最高でした。利益が目当てという人はあまりいません。「おもしろいから」「ストレス

解消になる」と、心から楽しんでいる感じ。

しかし中には、マンネリ化してきたという意見もあり、人がもっと増えるよう、PRしてほしいと、主催者への注文も多くあるようです。環境問題への取り組みとしての企画なのですから、この場を借りて、牛乳パックや空き缶などの資源の回収も出来ないものでしょうか。ボランティア活動をしている婦人グループ等への働きかけをすればより身近な行事として市民から親しまれるのではないのでしょうか。市のバックアップも期待したいところです。

さて、そろそろ閉店の四時が近づいてきました。私達の店の売り上げを計算してみると、約一万五千円なり、思ったより売れたなアというのが本音。ぜひ、みなさんも体験してみてください。気の合う仲間でお店やさんごっこ。楽しいですよ。

マイタウンレポート レポーター募集



レポーターの高橋さん

市内在住の二十歳以上の女性六人を募集します。

◆謝礼 原稿一か月分一万円

◆応募方法 二百字程度の自己紹介と、応募の動機、広報おだわらの感想、取り上げたいテーマなどを八百字程度にまとめて広報広聴課まで。

◆締切り 四月二十三日(金)

◆申込み 〒250小田原市荻窪三〇〇小田原市役所広報広聴課 ☎33-1261

先達レポーターよりひとこと「今月号担当の高橋です。初めての経験でしたが、エネルギーシユな人々と出会えて勉強になりました。みなさんも、とにかくチャレンジしてみたいかがですか。きっと新しい世界が広がると思います」

高齢社会を共に支える

小田原ふれあいサービス協会が発足

「いつまでも、住み慣れた自宅で暮らし続けたい」
これは、高齢者だれしも願っていることではないでしょうか。
現在、市ではこの願いをできるだけ実現できるように、
高齢者の住宅福祉の充実を図っています。今回は、こ
ののための事業を大きな力となって支える「小田原ふれ
あいサービス協会」が発足し、活動を開始しましたの
で、内容をみなさんにお知らせします。

四月一日に発足した『小田原
ふれあいサービス協会』は、高
齢者の「いつまでも、住み慣れ
た自宅で暮らし続けたい」とい
う願いを実現するために作られ
た、高齢者の在宅福祉を支援す
るための組織です。

小田原ふれあいサービス協会
では、既に四月から住民参加型
のホームヘルパー派遣事業を実

施しています。これは、協会が
市から委託を受けて実施してい
ますが、今まで小田原ホームヘ
ルプ協会で行っていた『まごこ
ろサービス』と、シルバー人材
センターで行っていた『さわや
かエプロンサービス』とを統合
して行っているものです。

今回の事業統合に伴い、今ま
でよりきめ細かなヘルパーの派



遣が可能になるとともに、今後
の高齢者の増大やニーズの多様
化にも対応できる体制が整いま
した。そして、この事業を安定
的に、また効率的に運営するこ
とが可能になりました。

ホームヘルパー派遣事業は、
ひとり暮らし老人やねたきり老
人のお宅に伺って、掃除や買い
物などの家事援助を行い、高齢
者のお宅で大変喜ばれています。
しかし、ただ単に高齢者の一
切の介護を保護的にサービスす
るのではなく、高齢者の方にも
自分でできることは自分でして
いただき、できないところだけ
を手助けすることによって、い
つまでも住み慣れた自宅で安心
して暮らしていけるように高齢
者の自立を支援するものです。

現在、この協会に登録をしてい
るヘルパーさんは二百十人です
が、もっと多くの方にこの事業



みなさんの温かい支援をお待ちしています

にご協力いただき、これからの
高齢社会と一緒に考えていただ
きたいと思っています。

7月から食事サービスも

七月からは『ひとり暮らし老
人等食事サービス事業』も市か
ら委託を受けて行います。高齢
者や障害者の方で自分で買い物
に行ったり、食事を作ることが
できなくなった方は、親族等に
支えてもらったり、外食をする
ようになりませんが、これもでき
なくなると、住み慣れた自宅を
離れ、施設入所などを余儀なく
されます。

しかし、これからは食事サー
ビスを受けることにより、もっ
と長く在宅生活を続けていくこ
とが可能になります。

このひとり暮らし老人等食事
サービス事業は、『心と情報を
届ける食事サービス』を基本理
念に、日曜日と祝

た食事で健康な生活が

念に、日曜日と祝
日を除く毎日食事
を自宅に届け、健
康状態の確認と、
孤独感の解消を図
るとともに、食事
と一緒に健康を守
るための情報や、
福祉サービスに関
する情報を各世帯
に届け、高齢者が

中島啓江の 放課後の音楽室

出演・中島啓江、羽田健太郎

○ 6月25日(金) 午後6時30分

○ 市民会館大ホール

○ 指定 3000円
自由 1500円

○ 4月25日(日)前売り開始

市民会館・志澤デパートチケット
セゾン・長崎屋4階サービスセン
ター・おだかインフォメーション

問い合わせ
市民会館 ☎ 227146



ふるさと文化基金事業
第25回市民会館市民劇場

いこいの森で タケノコ狩りせ!

4月18日(日)・25日(日)・29日(木)

5月3日(月)・5日(水)

○ 午前10時に管理
棟集合

○ 入園料100円
(予約制)
持帰りは時価



申込み・問い合わせ
いこいの森総合案内
☎ 243785
☎ 752

ふるさとの息吹

小田原の年中行事 ①

小田原市史編さん委員
西海 賢二

連載にあたって

今月から小田原の年中行事を連載します。古くから伝わる行事の中には、時代が変わっても小田原庶民の生活の知恵として、地域の心の結びつきを深めたり、地域の個性を再発見したりするきっかけになるものがあることでしょう。こうした庶民の生活を後世に伝えることは私たちの使命であると思っています。

四月の行事

花祭り

四月の行事としては、灌仏会があります。四月八日の釈尊の誕生日に、お寺さんで営まれる行事を一般にこう呼んでいます。また「花祭り」ともいいます。誕生時の伝説に基づいて、野山の花で飾った「花御堂」に盆を置いて甘茶（正式には五種の香水）をたえ、中央の誕生仏にひしゃくで甘茶をそそぎます。参詣者に施された甘茶で墨をすり「千早や振る卯月八日は吉日よかみさけ虫を成敗ぞする」



根府川の花祭り

市内小竹の明沢では、二月十五日の涅槃会に寝られた仏さんが四月八日に起きてこられると、いい、お堂でお経が読まれます。四月八日を二月十五日と関連づけているところはほかにも少なくありません。足柄上郡山北町中川の篤沢には「死んでまた来るオシヤカさん」という言葉が残っています。

根府川の花祭りは、市内を代表する花祭りといえるでしょう。近郷近在からかなりの人々が集まっています。花祭りは年ごとに盛大になっていくようですが、

これは、大正十二年（一九三三）以降のことです。根府川は大正十二年の関東大震災で、駅舎、客車、村内の主要施設の多くをなくしました。以前は四月八日は村として念仏をする程度でしたが、震災で村内崩壊という状況の中で、海岸近くにあったお釈迦さんの仏像（磨崖仏）だけが難を逃れたのをきっかけにして、このお釈迦さんをめぐって花祭りが次第に盛大になったということです。

現在、四月八日には、磨崖仏の前で大和講の方々が御詠歌をあげたり、参道にはたくさんのお参り、御詠歌があげられたりしています。

別堀では、四月八日に東学寺へ行って甘茶をもらいました。最近はこの四月八日を寺では薬師様のご開帳日とするようになったため、花祭りよりも開帳の方が盛んになっています。現在、稚児行列が行われたり、御詠歌があげられたりしています。

執筆プロファイル

昭和二十六年（一九五二）小田原市生まれ。筑波大学大学院歴史人類学専攻。小田原市文化財保護委員、市史編さん委員。東京家政学院大学人文学部助教授。平塚市在住。



私たちが高齢者の自立を援助します

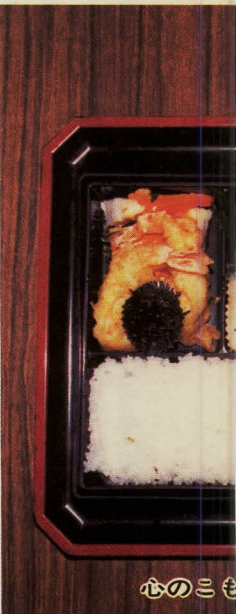
あなたもホームヘルパーに

福祉活動に理解と情熱のある方

- ◆応募資格 福祉活動に理解と情熱を有する健康で家事のできる女性の方（年齢は問いません）
- ◆活動時間帯 原則として月曜から土曜日の午前九時から午後五時まで。ただし、曜日・時間については相談に応じます。（週二〜三回、一回二〜三時間程度の活動が可能な方や、早朝・深夜や休日に活動できる方も募集）
- ◆活動内容 お年寄りや障害の

- ある方の家庭での家事援助（食事づくり、掃除、洗濯、買い物など）
- ◆研修 月一回
- ◆手当 ①時給千五百円（五時以降千三百円）②交通費実費支給
- ◆申込み・問い合わせ 小田原ふれあいサービス協会小田原市城山2-1-5（社会福祉センター二階） ☎358183

- ◆お問い合わせ 小田原ふれあいサービス協会 ☎358183 高齢福祉課 ☎331865



心のこも

北方の領土にともせ 日本の灯

堂前には小さな釈迦堂を中心にした花見堂がありました。

旧十字（現在の南町三十一区三十二区）では、花祭りに戦前まで近所のお寺さんに甘茶をもらいに行っていました。最近では四月八日前後の日曜日に、小田原仏教会（主に青年僧中心）主催による三十人ほどの稚児行列が城址公園を会場に行われています。

別堀では、四月八日に東学寺へ行って甘茶をもらいました。最近はこの四月八日を寺では薬師様のご開帳日とするようになったため、花祭りよりも開帳の方が盛んになっています。現在、稚児行列が行われたり、御詠歌があげられたりしています。

石垣山大茶会

5月2日(日)・4日(火)
午前10時～午後3時



早川駅から送迎バスを運行
※雨天の場合は5日(水)に順延

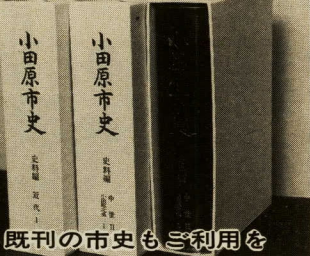
- 茶席券 2000円（4席分）
- 三和・徳増各茶道具店、菜の花・松坂屋本店・栄町松坂屋・山口菓子店で前売り中
- 呈茶席券 3000円 当日売り
- 問い合わせ 小宮宗恵 ☎28076
- 実行委員会

小田原市史の史料編 2冊を発刊

過去からのメッセージ

- 公益事業協会売店（市民会館・天守閣・尊徳記念館）、郷土文化館、市役所行政情報センター、市内取り扱い書店で
- 問い合わせ 市史編さん室 ☎28510
- 中世Ⅲ小田原北条2 編集 永原慶二・岩崎宗純 佐藤博信 A5判 1136ページ 定価 6000円
- 近世Ⅱ 編集 金原左門・宮坂博邦・森武磨 A5判 936ページ 定価 5000円

新聞記事や小田原ゆかりの文学作品も合わせて、大正から戦中までの史料を収録



き・ら・め・き

情報

人口196,414人 世帯64,022世帯 (3月1日現在)

CITY INFORMATION

お知らせ

20歳になったら国民年金加入の手続き

20歳になると、厚生年金や共済組合の未加入者や大学生は、全員国民年金に加入する義務があります。本人若しくは家族の方に、保険年金課又は最寄りの連絡所・支所で加入手続きをしていただくことになっています。なお、今年20歳になる方には、誕生月の前月(はがき)に加入届を郵送していただきます。問い合わせは保険年金課国民年金係 ☎33-1867-1870へ。

納め忘れはありませんか国民年金保険料

平成4年度分の保険料(月額9700円)は、お手元の納付書で4月30日まで納められますが、5月以降ですと国庫金扱いとなります。市発行の納付書では納められませんので、ご注意ください。平成5年度の保険料は、月額10500円、付加年金加入の方は10900円に改定されます。問い合わせは保険年金課国民年金係 ☎33-1867-1870へ。

納期の過ぎた市税などの納入はお早く

平成3年度までの市税、国民健康保険料、清掃手数料を未納の方は至急納めてください。納付場所は市役所本庁、支所・連絡所、市指定金融機関。時間は午前8時30分～午後5時(金融機関は午前9時～午後3時)まで。土・日曜日・祝日は休み。払込用紙を送りますので、郵便局ご利用の方はご連絡を。問い合わせは収納課収納第1・第2係 ☎33-1345へ。

国民健康保険ごんなどには必ず届出を

①会社などの職場の健康保険に

加入したり、資格がなくなったとき。②住所・氏名が変わったとき。③子どもが生まれたとき。④加入者が死亡したとき。⑤世帯主が変わったとき。⑥保険証を紛失したとき。これらの場合はすぐに、市役所保険年金課又は支所・連絡所で手続きを。なお、①・④の場合には国民年金の手続きもお願いします。問い合わせは保険年金課国民健康保険係 ☎33-1837又は、国民年金係 ☎33-1867へ。

アドバイザー制度のご利用を

対象は、中小企業者で経営や店舗改装など、専門的なアドバイス希望する方。無料で中小企業診断士、税理士、建築士などを派遣。派遣日数は内容によって、商工課で決定。申込み・問い合わせは商工課 ☎33-1511へ。

商店街活性化ライブラリーのご利用を

商店街団体や団体加盟の商店の方々に、商店街づくりや人材育成に役立つビデオ・図書などを無料で貸しします。申込み・問い合わせは商工課 ☎33-1511へ。

在宅介護支援センターのご利用を

在宅介護支援センターでは、在宅のねたきりのお年寄りや痴ほうのお年寄りの介護者などからの各種相談に、24時間体制で応じています。また、ご家庭を訪問しての介護指導・助言や介護機器の展示と使用方法の助言、市の在宅老人福祉サービスの案内や申請代行も行っています。問い合わせは「西郷老人ホーム」小田原市早川855 ☎33-66001、又は「潤生園」小田原市六部37 ☎33-6500へ。

軽自動車税の減免制度

特に必要と認められると、軽自動車税が免除されます。5月31日までに届出を。●生活保護

法の生活扶助を受けている方が所有し、自ら使用する軽自動車等。●身体障害者、又は身体障害者と生活している方が、身体障害者のために使用する軽自動車等。問い合わせは収納課(窓口番) ☎33-1343へ。

市民会館大ホール休館のお知らせ

市民会館大ホールは、7月28日(水)から8月3日(火)、8月6日(金)から9月2日(木)まで、改修工事で休館します。本館は平常通り開館します。問い合わせは小田原市民会館 ☎7146

図書館の特別休館(4月21日まで)

図書館では、資料の照合、和書の虫干し、図書の修繕などの資料の総点検を行うため、4月21日まで休館します。問い合わせは図書館庶務係 ☎241055へ。

もよおし

図書館でも映画会

4月25日(日)午後1時30分上映(開場・午後1時)。図書館・小劇場。ババロワさんくんは(アニメ)24、大型紙しばい「ふしぎなげ」(すずの会)、あしたの日はたじかん(アニメ)40。入場無料。定員80人(先着順)。問い合わせは図書館奉仕係 ☎241056へ。

尊徳記念館子供映画会



5月8日(土)。1回目午前10時から(開場9時30分)、2回目午後2時から(開場1時30分)。1階視聴覚室。定員60人先着順。

募集

いこいの森林間キャンプ場の申込み



7月21日から8月31日までオープン。利用日は抽選で決定。利用希望者は往復はがき(1団体1枚に限る)に団体名、代表者氏名、住所、電話番号を記入して、農政課まで。なお、返信用はがきは抽選の整理券なので当日持参。申込先は〒2500小田原市荻窪300小田原市役所農政課。5月7日の消印有効。抽選は5月15日(土)、午前10時から中央公民館第3会議室で。市外の方は同日午後1時から直接受け付け、抽選。使用料は5人用テント(1泊1張)が市民800円、市民外1000円。10人用テント(1泊1張)が市民1600円、市民外2000円。市内に在勤、在学している方、事業所が市内にある団体も市内とみなす。市内の青少年団体、学校、又はこれらに類する団体が利用する場合は、使用料の減免制度あり。テント使用料は申込時に支払う(団体は使用する日の20日前まで)。問い合わせは農政課 ☎33-1494、いこいの森総合案内 ☎33-7855へ。

市立病院で診療放射線技師を募集

診療放射線技師1人。応募資格は昭和33年4月2日以降生まれで、資格をお持ちの方。採用時期は平成5年6月。第1次試験(専門科目・小論文)と第2次試験(面接・身体検査)により決定。受験申込は4月15日(木)23日(金)の午前8時30分～午後5時(土曜日は午後零時30分まで)に申込書を市立病院総務課に持参。申込書類は総務課にあります。問い合わせは市立病院総務課 ☎33-1755内線604へ。

第46回市美術展覧会作品公募



●前期「公募分野は日本画・洋画・版画・彫塑です。作品搬入(受付)は5月22日(土)午後2時～6時まで中央公民館。●後期「公募分野は工芸(ガラス、金工、刺繍、漆芸、七宝、染色、織物、竹工、陶芸、人形、木工、その他の工芸作品)・書道・写真です。作品搬入(受付)は6月5日(土)午後2時～6時まで中央公民館。募集要項は社会教育課、中央公民館などで配布。昨年度出品の方には4月に募集要項と作品受付票を送付。問い合わせは社会教育課成人教育係 ☎33-1722へ。

ジュニア・リーダーズ・クラブ新会員募集

子どもたちのレクリエーション・研修会などのお兄さん、お姉さんとして活躍してみませんか。ボランティア精神で活動で



きる市内在住の中学2・3年生と高校生を募集。クラブでは毎月第1土曜日に定例会。申込み・問い合わせは青少年課 ☎33-1723へ。

母親クラブ会員募集



お子さんのいるお母さん方を対象に、新会員を募集中。10人くらいのグループでも個人でも入会可。活動内容は、講演会の開催、料理・手芸・生け花などの講習会や親子映画会、地域清掃、バザーなどです。問い合わせは青少年課育成係 ☎33-1724へ。

青年海外協力隊・春募集

5月15日(土)午後2時～5時。小田原青少年会館。参加自由。当日は資料配布のほか、映画上映、帰国隊員の現地報告・応募相談を行います。募集期間は4月15日～5月31日。問い合わせは青少年課 ☎33-1723、又は県渉外部国際交流課 ☎045-2011111へ。

尊徳書道展にあなたの作品を

対象は幼児・学生・一般です。応募方法は実施要領を送りますので、返信用封筒に住所・氏名を明記して、切手を添えてお申し込みを。参加料無料です。締切は6月1日(火)。作品展示

伝言板

は8月中旬。主催は尊徳書道協会・穂真書道会、市教育委員会が共催。申込み・問い合わせは尊徳書道協会事務局(〒2500小田原市栢山588-3 ☎33-0593)へ。

宅地内の水道修理は小田原水道サービスセンターへ

宅地内の水道修理は、株小田原水道サービスセンター(24時間体制)で行っていますのでご利用を。なお、橋地区は県営水道ですから県企業庁水道局二宮営業所 ☎0463(3)0011へお電話を。問い合わせは株小田原水道サービスセンター ☎20002へ。

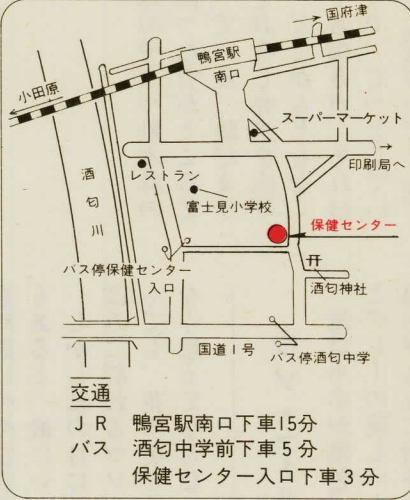
男の料理教室参加者募集



5月20日・27日、6月4日・10日・14日・24日。各日も午前10時～午後1時ごろまで。会場は小田原市保健センター。市内在住の60歳以上の男性・40人参加費3000円。講師は料理研究家の柳堀恭子さん。申込受付開始は4月26日午前10時から市社会福祉センター(受付開始時点で定員を越えた場合は、直ちに抽選)で。受付開始日に定員に達しない場合は、開講前日まで受け付け。代理申込み可。ただし抽選は本人と代理の2人は不可。問い合わせは小田原市老人クラブ連合会(市社会福祉協議会内 ☎33-4000)へ。

けんこうコーナー

●問い合わせ・相談は保健センターへ
☎070820



交通
JR 鴨宮駅南口下車15分
バス 酒匂中学前下車5分
保健センター入口下車3分

成人病予防

職場等で健康診断のない方は、年に一度診査を。

●基本健康診査 対象は40歳以上。会場はけんこうカレンダーに掲載の取扱医療機関。保険証(高齢者は医療受給者証)を持参。基本健康診査は無料(精密検査の場合は1000円)、肺がん検診は無料、大腸がん検診は600円。肺がん・大腸がんの検診希望者は受診時にお申し込みを。

●がん集団検診(電話申込制)
●胃がん 対象は40歳以上の方。60人。5月18日(火)保健センター、19日(水)蓮正寺公民館、20日(木)保健センター、21日(金)中央連絡所、25日(火)下中老人憩の家、26日(水)国府津公民館、27日(木)橘支所、28日(金)市役所車庫棟前。受付は午前8時～10時30分。受診料は500円。

●婦人がん検診 30歳以上の方。対象。定員は子宮がんが午前・午後各100人、乳がんが各90人。(子宮がん・乳がんの検診は同一会場で受診可)5月6日(木)午前・午後 小田原市役所、21日(金)午前 小田原保健所、午後 小田原保健所、午後 小田原保健所。

予防接種

●集団接種
●ツベルクリン反応とBCG
3か月～4歳未満児対象。5月25日(火)ツベルクリン反応検査、5月27日(木)判定とBCG。午後1時30分～2時30分。保健センター。

●春期小児まひ生ワクチン投与
対象は3か月～4歳未満で、2回投与が完了した乳幼児。5月10日(月)・11日(火)小田原市役所、5月12日(水)尊徳記念館、5月18日(火)19日(水)保健センター。午後1時30分～2時30分。

日(火)・19日(水)保健センター。午後1時30分～2時30分。

健康カレンダーに掲載の取扱医療機関で接種可能。

●三種混合(百日ぜき・ジフテリア・破傷風) 対象は1期が3か月～4歳未満児。2期が5歳6か月未満児。接種間隔は1期が3～8週間、2期が1年後。1期が1期の3回目終了後1年～1年半の間に1回接種。

●麻しん(はしか) はしかの予防接種はお早めに。1歳～6歳未満児対象。

●MMR 麻しん対象者で希望する方は接種可能。医療機関常備の「お知らせ」を参照。

もよおし

平成5年度食生活指導者講習会
対象は地域で食生活改善のリーダーとして活動してくださる方。内容は食生活に関する講義と料理実習など、月に1回程度で2年間。会場は小田原保健所。受講料無料。申し込みは保健センターに4月末までにお電話で(先着20人まで)。問い合わせは保健センター。

●妊婦歯科相談(電話予約制)
5月13日(木)、午前9時～11時。母子健康手帳と歯ブラシ持参。

●歯ぐきの健康相談(電話予約制)
5月6日(木)、午前9時～11時。歯ブラシ持参。

●精神保健・痴ほう老人相談(電話予約制)
4月22日(木)、5月6日(木)、13日(木)、20日(木)、午後1時～3時。会場は小田原保健所。

献血

4月24日(土)・27日(火)・5月11日(火)・19日(水)・27日(木)。場所は小田原市役所。午前10時～正午、午後1時～3時。

保健所だより

●1～2歳児歯科検診 4月20日(火)、5月18日(火)、午前9時～10時30分。母子健康手帳と歯ブラシ持参。

●妊婦歯科相談(電話予約制)
5月13日(木)、午前9時～11時。母子健康手帳と歯ブラシ持参。

●歯ぐきの健康相談(電話予約制)
5月6日(木)、午前9時～11時。歯ブラシ持参。

●精神保健・痴ほう老人相談(電話予約制)
4月22日(木)、5月6日(木)、13日(木)、20日(木)、午後1時～3時。会場は小田原保健所。

すこやかノート

●予防も治療も定期健診から
健診の季節になりました。自覚症状がないと、つい「健康」を過信して、健診を受けないことがあると思います。

でも、高血圧、心臓病、脳卒中、がんといった成人病は、始めのうちは自覚症状がありません。又、病気が見つかったら怖いという理由で、健診を受けないでいると、気付かないうちに病気が進んでしまっているということがあります。

健康な生活や成人病予防には、日ごろの生活を見直すことと同じくらいに、健診・早期発見が大切です。

健診は健康生活のスタートライン

●健診の種類
①学校、企業などで実施しているもの
②人間ドック
③市町村で実施しているもの
市では基本健康診査とがん検診を行っています。

●基本健康診査
○対象 40歳以上

休日診療カレンダー

受付 午前9時～11時30分 午後1時～3時30分			
4月	18日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	25日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	29日(木)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
5月	2日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	3日(月)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
	4日(火)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
	5日(水)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
	9日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	16日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	23日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	30日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
準夜間診療(内科・小児科)は毎日 午後7時～10時			
●休日夜間急患診療所 ☎070823 ●休日急患歯科診療所 ☎070825 ●休日夜間急患調剤薬局 ☎070826			

乳幼児健診5月

持ちもの：母子健康手帳、別冊、1歳6か月児は歯ブラシ

※ 1人目のお子さんが健診を受ける場合、集団指導を行いますので、受付開始時刻までにお集まりください。

※ 3か月児と3歳児健診時は、別冊の診査票に必要事項を記入してください。

健診名 (生まれ年月)	会 場 時 間	生まれた日 実施日			
3か月児 (5年1月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00	1～9 6日	10～15 13日	16～23 20日	24～末 27日
7か月児 (4年9月生まれ)	保健センター 13:00～14:00	1～9 6日	10～15 11日	16～23 12日	24～末 20日
1歳6か月児 (3年10月生まれ)	保健センター 13:00～14:00	1～9 7日	10～15 14日	16～23 21日	24～末 26日
3歳児 (2年4月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00	1～10 11日	11～20 18日	21～末 25日	

これだけは守って犬・猫を飼うマナー

私たちの周りでは、犬や猫などの動物がペットとして飼われています。子犬や子猫の愛くるしい目、無邪気な動作は、見ていてだけで私たちの気持ちを和ませてくれます。しかし、残念なことに市や保健所には、ペットの飼い方をめぐってのトラブルや苦情が数多く寄せられています。こんな時、気をつけなければならぬのは、飼い主自身のマナー。隣近所とのトラブルを起こさないために、又尊い生命を犠牲にしないために、わが家の犬・猫の飼いをチェックしてみよう。

●飼う前に、終生愛情をもって飼うことができるか、家族でよく相談する。

●飼ったら終生面倒をみる。犬や猫を捨てる、動物保護及び管理に関する法律により罰せられます。

●犬の鑑札と注射済票は必ず付ける。

●犬は生まれてから九十一日以上経つと、毎年狂犬病の予防注射を受け、保健所に登録しなければなりません。尊い生命を犠牲にしないように避妊、去勢手術をする。犬や猫は、子が生まれるのを自分でコントロールできません。

●犬、猫をきちんとしつける。フン・尿などは決められた場所でするようにできれば、他人に迷惑がかりません。

●犬の散歩は大人がする。犬の散歩や運動は、犬を制御できる大人がしましょう。

●犬や猫のフンなどは放置しない。

●犬や猫のフン・尿は、寄生虫の卵や、いろいろな細菌を持っていることがあります。特に、子どもがたまたま集まって遊ぶ場所に放置されると、不衛生です。

●家の事情などで、どうしても犬や猫を飼えなくなった場合には、県動物保護センター ☎0463334111又は、小田原保健所 ☎070823に相談を。問い合わせ時間は毎週月曜～金曜日の午前8時30分～正午・午後1時～5時。

市民プラザ

学童保育所「たけのこクラブ」指導員募集
●子ども好きで健康に自身のあつた方(教員・保育の経験などあればなおよい)。
●仕事の内容 17～18人の児童を4人の指導員が2人ずつ交代で世話する。
●勤務時間 午後1時～6時30分。
●時給 800円以上。
●問い合わせはたけのこクラブ ☎070823736へ。

●日程 4月27日(火)午後1時～6時、28日(水)・29日(木)午前10時～午後4時。
●入場無料。
●問い合わせは原孝子 ☎070823736へ。

かながわ都市緑化小田原フェア
グリーンおだわら'93
花と緑を未来につなごう

10月3日～11日

きらめく城下町
小田原から緑の風



花と緑を未来につなごう

私たちは、小田原は緑の豊かな住み良いところ、と当たり前のように考えているが、街のようすはあちらこちらで少しずつ変わってきています。

わたしの、いえは、れんしようにあります。いま、い

えのまわりは、くかくせいで、ひろいみちや、きれいなこうえんや、いえが、できはじめました。中略「二ねんまへの、ふゆに、ブルドーザーや、ショベルカーがきて、たんぼや、おがわに、どんどんつちが、はいつてしまいました。そして、たいらになり

なつたらいいなあと、おもいます。いつも、じんじやから、きこえてきた、ふくろうのこえが、いつのまにか、きこえなくなりました。おとうさんが「きつと、たべものが、なくなつて、ここには、すめなくなつたんだらう。」と、おしえてくれました。

かながわ都市緑化小田原フェア
大切な花と緑の空間を守り、さらに新しくつくりだしていくために市民みんなで考え、取り組んでいこうと、「花と緑を未来につなごう」をテーマに「グリーンライフおだわら'93」を開催します。

華さんが心配するように、私たち便利に心地よく暮らすために、新しい家や街を造ろうとすると、これまであった身近な自然が損なわれてしまうことがあります。家と家との間隔も狭くなり、ゆとりが失われた現代生活では、花と緑の空間は、動物たちだけでなく私たちに必要な大切なものです。

おだわらの鳥①
ウソと桜のつぼみ

日本鳥学会会員
室伏 友三

まだ周辺のやぶや雑木林の中には、降った雪がところどころに残っている。陽だまりの中へ腰をおろし弁当を広げていると、どこからともなく聞こえてくる鳴き声、それは口笛のようで、じつとしているとだんだん近づいてくる。その方向へ目を向けると、桃色のホホに黒のボウシをかぶつたような、「ウソ」の姿を認めることができる。彼等は、二、三羽、多くても五、六羽の小群でひっそり

と移動しているのが常である。その彼等、一番の好物が、桜のつぼみである。まだ冬の眠りからさめやらぬ桜は、朝日の中でウソたちに起こされ、朝食にされてしまうのである。こうして山の桜の開花と美しさは、ウソの数と、その滞在時間にやや左右されることもあると一般にいわれる。しかし私の目には、桜のつぼみに群れるウソがいくら多くても、花の美しさは変わらなく思えてならないのだが。

ウソ・アトリ科

雄はホホが桃色、雌は薄茶とグレーの美しい小鳥。動き、鳴き声ともに物静か。少数が富士山周辺と日本アルプスで繁殖する。

小田原では、久野霊園など、市内からやや離れた山地に飛来するが、年によりその数は違うようである。



エサを食べているウソ



桃色が多いアカウソ

また、その群れは五、六羽くらいが多く、時おりウソより桃色の部分の多く美しい「アカウソ」がまじっていることもある。

著者は国際オシドリ協会日本鳥学会会員、郷土文化館や中央公民館などで、バードウォッチングの講師としておなじみの方も多いことでしょう。一年間カラー写真で小田原の鳥たちを紹介していたいただきます。真鶴中学教諭、湯河原町在住。

あかりの祭典
小田原ちようちん夏まつり

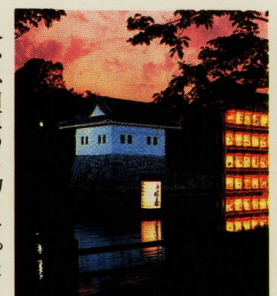
今年はお堀だけでなく水の公園にまで舞台を広げ、たくさんの方の「あかり」の装いで「きらめく城下町おだわら」を演出、みなさんに真夏の夜の夢をお贈りします。

ちようちんにちなむ催し
参加者募集

あなただけの小田原ちようちんを作ろう／ちようちん製作講座
小田原ちようちん保存会と商工会議所青年部の指導で七寸ちようちんを作ります。みなさんのちようちんは夏まつりのお堀を飾り、コンテストで優秀作品が選ばれます。

対象／中学生以上一般の方
定員／500人
受講料／材料費2000円

申し込みは4月20日までに、はがきまたは電話で観光協会（〒小田原市城内1-21 ☎225002）へ。問い合わせもお待ちしております。



踊らにや損だよ、ちようちん踊り／小田原ちようちん踊り講座

北條五代祭り

5月3日祝

音楽パレード
風俗パレード
北條五代武者行列

小雨実施、強雨中止。実施中止は、午前7時30分にラジオ日本（14200KHZ）ラジオウエスト（14850KHZ）でお知らせします。



●日程

午前10時／出陣の宴（小田原駅西口早雲公銅像前）
午後0時30分／グランドオープニング（旧城内スポーツツレクリエーション広場）
午後1時30分／行列出発（市内めぐり）
午後3時30分／行列帰着（旧城内スポーツツレクリエーション広場）

●協賛事業

5月3日／将棋大会（市民会館）
5月5日／弓道大会（城内弓道場）

◆問い合わせ 観光協会 ☎225002、観光課 ☎331521